

「腎不全患者への活性型ビタミン D 製剤投与による血中カルシウム濃度への影響」に関する研究について

1. 研究の対象

2023 年 4 月 1 日～2024 年 3 月 31 日の間に当院へ入院し、経口活性型ビタミン D 製剤(エルデカルシトール、アルファカルシドール、ロカルトロール)を開始した方

2. 研究目的・方法

腎機能が低下した方では活性型ビタミン D の産生が低下することで骨やカルシウムの代謝に影響を及ぼし、低カルシウム血症や骨粗鬆症を引き起こすことが知られています。そのような状態を改善するために活性型ビタミン D 製剤を治療で用いますが、活性型ビタミン D 製剤は副作用として高カルシウム血症があり、特に腎機能が低下している場合は副作用のリスクが増大するため、薬の投与量の調整や定期的な血中カルシウム濃度の測定はとても重要になります。

本研究では新たに活性型ビタミン D 製剤服用を開始した患者さんの電子カルテ内の過去の情報を用いて、腎機能および血中カルシウム濃度の変化を調査することで、当院における活性型ビタミン D 製剤の適正使用状況を明らかにし、現状の把握および今後の検討課題を明らかにしていくことを目的としています。

研究期間は病院長許可日から 2026 年 3 月 31 日までです。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

- ・背景:性別、年齢、透析実施の有無、活性型ビタミン D 製剤の種類、処方理由
- ・情報:血液生化学検査:血中カルシウム濃度、腎機能マーカー(eGFR)、アルブミン値 等

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

研究責任者：磐田市立総合病院 薬剤部 吉見允貴

住所：静岡県磐田市大久保 512-3

電話：0538-38-5000